

だい かいみやまえ ち く せいしょうねんさくひんてん か い が ぶ こうひょう 第38回宮前地区青少年作品展『絵画の部』講評

さくひんてん みやまえ ち く こども じたく ちいき こ かい か え
この作品展は、宮前地区の子供たちが自宅や地域の子ども会などで描いた絵
あつ ことし かいめ さくひんてん
が集まる、今年で38回目となる作品展です。

おうぼ かいが えとう み
応募していただいた絵画やイラスト・デザイン、ちぎり絵等を見ながら、ど
おも そうぞう しんさ じぶん す
んな「思い」でつくっていたのかなと想像して審査しました。自分の好きなこ
ひょうげん さくひん どくそうてき はっそう そうぞう せかい ひょうげん さくひん せいかつ なか
とを表現した作品、独創的な発想で想像した世界を表現した作品、生活の中
がんば ひょうげん さくひん かぞく なかも おも で
で頑張ったことやうれしかったことを表現した作品、家族や仲間との思い出
ひょうげん さくひんとう であ
が表現された作品等に出会うことができました。

ことし やきゅう さくひん さくひん ひょうげん ぎほう くふう
今年は、野球をテーマにした作品やカラフルな作品、表現の技法の工夫が
さくひん おお さくひん ひょうげん しゅじんこう ひょうじょう
されている作品が多くみられました。作品に表現されている主人公の表情
い い こころあたた こども かんせい かん さくひん
が生き生きとしており、心温まる子供のみずみずしい感性を感じられる作品
こころ うご じんぶつ ようす ひょうげん おも で さくひん くうそう
に心が動かされました。人物の様子がよく表現された思い出の作品や空想の
せかい ひょうげん さくひん いろづか かん
世界を表現した作品の色使いのすばらしさも感じました。

こんご みずか そうぞうりょく はたら おも え あらわ じぶん
今後も、自らの想像力を働かせ、「思い」を絵に表し、より自分らしい
ひょうげん ついきゅう たいせつ おも
表現を追求していくことを大切にしてほしいと思います。

らいねん こども こころ うご おも さくひん
来年もまた、子供たちの心が動いた「思い」がいっぱいいつまつた作品が、
つく ねが
たくさん作られることを願っています。

しんさいん かわさき しり つひさもと しうがつこう きょうとう ふじわら ゆうこ
審査員 川崎市立久本小学校 教頭 藤原 由布子